キューバ日系人慰霊祭・
令和８年春の外国人叙勲伝達式の実施

令和８（２０２６）年１１月８日

１１月８日、コロン墓地の日系人慰霊堂において、日系人慰霊祭が行われました。

在キューバ日本国大使館を代表して、中村和人特命全権大使は、「本日は、日系人の祖先とその歩んできた歴史に思いを馳せ、故人を悼む機会としたい。特に、今年は、日系人組織の全国法人化が達成された重要な一年であり、今や在キューバ日系人の存在は日・キューバ関係の「架け橋」となっている。」

キューバ人の隆真（りゅうしん）和尚による読経の下、中村大使は、キューバ日系人連絡会のアラカワ会長ら日系人の皆さんとともに献花・焼香し、日系人の祖先のご冥福をお祈りしました。

慰霊祭には、首都ハバナのみならず、キューバ西部のピナール・デル・リオ県、アルテミサ県、マヤベケ県、中部のカマグエイ県、シエゴ・デ・アビラ県シエンフエゴス県、東部のオルギン県及び青年の島から合計１５１人の日系人が参加しました（うち、子どもは２６人。総参加者数は、昨年よりも約３０人増加）。



日系人慰霊堂の前で日系人と中村大使ら大使館職員の記念撮影



↑今年は多くの子どもたち、若者が参加してくれました。

↓隆真和尚による読経、中村大使とアラカワ会長による献花の様子





また、同日、令和8年春の外国人叙勲で旭日単光章を受章したキューバ日系人連絡会カマグエイ県支部のサユリ・ナミ・チクイ・アマロ支部長、同アルテミサ県支部のトシ・リゴベルト・セラノ・ツハコ支部長（いずれも日系三世）に対する叙勲伝達式が実施されました。

中村大使は、日系人としてのアイデンティティの維持・強化とキューバ日系社会の発展のために長年精力的に取り組んできたサユリさんとトシさんの功績に改めて敬意を表するとともに、今後も日本大使館として日系社会支援のために協力を続けていく意向を示しました。

サユリさん、トシさんは、時に涙ぐみながら、天皇陛下からの叙勲を受章したことの喜びとともに、日本から移住してきた祖父母や両親のほか、アラカワ会長をはじめとする日系人の仲間たちに対する感謝を述べ、今後も日系人社会全体に貢献する活動を継続していきたいと語りました。

改めまして、お二人の功績に敬意を表するとともに、この度の天皇陛下からの叙勲を心からお祝い申し上げます。



サユリさん、トシさんと中村大使による記念撮影



子どもたちを楽しませるため、

日系人若手有志の皆さんが、ダンスを楽しむ時間を企画してくれました。

在キューバ日本国大使館
日系社会支援班
電話: (+53) 7204-3355
メールアドレス: nikkei@hv.mofa.go.jp
ホームページ: www.cu.emb-japan.go.jp
X：https://x.com/DeEmbajada70226
Facebook: https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/
Instagram: https://www.instagram.com/embajadajaponcu/